

演習 2.2.6.

$s \in S$ を任意に取る.

$(s, s) \in \{(s, s) \mid s \in S\} \subset R'$ より $sR's$.

よって R' は反射的関係である.

$R \subset R''$ を満たす S 上の二項関係 R'' を任意に取る.

$(s, t) \in R'$ を任意に取る.

| $(s, t) \in R$ のとき, $R \subset R''$ より $(s, t) \in R''$.

| $(s, t) \in \{(s, s) \mid s \in S\}$ のとき, $s = t$ なので, R'' の反射性より $(s, t) = (s, s) \in R''$.

ゆえに $(s, t) \in R''$.

よって $R' \subset R''$.

よって R' は反射的閉包である.

演習 2.2.7.

$(s, t), (t, u) \in R^+$ を任意に取る.

$i_1, i_2 \in \mathbb{N}$ が存在して, $(s, t) \in R_{i_1}$, $(t, u) \in R_{i_2}$ が成り立つ.

$i = \max(i_1, i_2)$ とすると, $(s, t), (t, u) \in R_i$.

ゆえに $(s, u) \in R_{i+1} \subset R^+$.

よって R^+ は推移的である.

$R \subset R'$ となるような推移的関係 R' を任意に取る.

任意の $i \in \mathbb{N}$ に対して $R_i \subset R'$ が成り立つことを示す.

| 明らかに $R_0 = R \subset R'$ が成り立つ.

$R_i \subset R'$ を満たす $i \in \mathbb{N}$ を任意に取る.

| $(s, u) \in R_{i+1}$ を任意に取る.

| | $(s, u) \in R_i$ のとき, 仮定より $(s, u) \in R'$.

| | $(s, u) \notin R_i$ のとき, $(s, t), (t, u) \in R_i$ となる t が存在する.

| | 仮定より $(s, t), (t, u) \in R'$ なので, R' の推移性より $(s, u) \in R'$.

よって $R_{i+1} \subset R'$ が成り立つ.

よって任意の $i \in \mathbb{N}$ に対して $R_i \subset R'$ が成り立つことが帰納的に示される.

よって $R^+ = \bigcup_i R_i \subset R'$ が成り立つ.

よって R^+ は R の推移的閉包である.

演習 2.2.8.

$R'_i (i \in \mathbb{N})$ を以下のように帰納的に定義する.

$$R'_0 = R \cup \{(s, s) \mid s \in S\}$$

$$R'_{i+1} = R'_i \cup \{(s, t) \mid \text{ある } t \in S \text{ に対して } (s, t) \in R'_i \text{ かつ } (t, u) \in R'_i\}$$

このとき、演習 2.2.7. と同様に $R^* = \bigcup_i R'_i$ が示される。

任意の $i \in \mathbb{N}$ について、 R'_i が P を保存することを示す。

定義より明らかに $R'_0 = R$ は P を保存する。

R'_i が P を保存するような $i \in \mathbb{N}$ を任意に取る。

$P(s)$ が真となるような $(s, u) \in R'_{i+1}$ を任意に取る。

$(s, u) \in R'_i$ のとき、仮定より $P(u)$ は真。

$(s, u) \notin R'_i$ のとき、 $(s, t), (t, u) \in R'_i$ となるような $t \in S$ が存在する。

このとき、 $P(s)$ が真なので、 $P(t)$ が真となり、 $P(u)$ は真となる。

よって $P(u)$ は真である。

よって R'_{i+1} も P を保存する。

よって、任意の $i \in \mathbb{N}$ について R'_i が P を保存することが帰納的に示される。

$P(s)$ が真となるような $(s, t) \in R^*$ を任意に取る。

このとき、 $i \in \mathbb{N}$ が存在して $(s, t) \in R'_i$ が成り立つ。

すると、 R'_i が P を保存することから $P(t)$ は真となる。

よって R^* は P を保存する。